

不審電話に関する事例

事案①

6月17日（火）午前9時30分頃、宮崎市在住の後期高齢者医療被保険者（81歳男性）宅に「保険年金課」のムラカミと名乗る男性から電話があり「妻、〇〇さんの平成25年11月診療医療費について高額療養費として37,500円の還付金がある」と言われ、口座情報などをたずねられた。

ずっと口座は変えていないはずだが、等返答していると最後に携帯番号を聞かれ、そこで怪しいと思い、答えなかった。

宮崎市国保年金課に問合せの電話があったことにより判明した。

事案②

6月17日（火）午前11時過ぎ、宮崎市高岡町在住の後期高齢者医療被保険者（80歳女性）宅に市役所を名乗る者から電話があり「医療費の還付金があるので返金したい。後から宮崎銀行から連絡がある。」との電話があった。

その後、宮崎銀行を名乗る者から電話があり「還付金があるので11時40分に大塚の宮崎銀行まで来て欲しい。」との電話

があったが、市役所を名乗る者と同じ声であった。携帯番号を聞かれ、伝えた。

怪しいと感じて市役所に確認してから行こうと思い、市役所へ電話があったことにより判明した。

不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985-62-0921（業務課）